

foobar2000のWASAPI出力設定 Windows 8/7/Vista

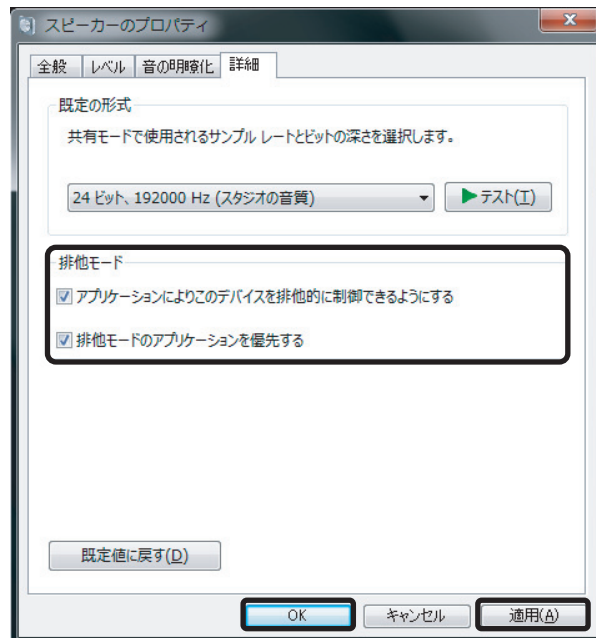
通常の設定では、Windows/パソコンで再生されたデータはカーネルミキサーを経由してUSBオーディオより転送されますが、カーネルミキサーをバイパスすることにより音質向上が見込まれます。ここではカーネルミキサーをバイパスして再生するWASAPI出力の設定方法について説明します。

【RAL-DSDHA1を使用した場合】

1. 【スタート】→【コントロールパネル】→【ハードウェアとサウンド】→【サウンド】をクリックし、【再生】タブで再生デバイスをパソコン内蔵スピーカーに変更します。

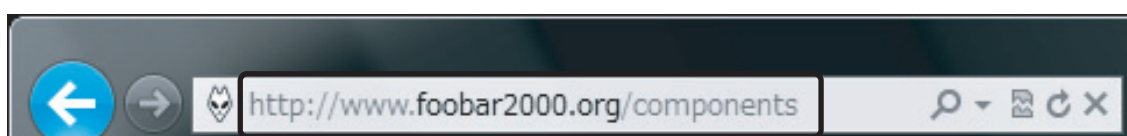


2. “RATOC RAL-DSDHA1”をダブルクリックし、【詳細】タブ内【排他モード】の2項目にチェックが入っていることを確認して【適応】→【OK】をクリックします。

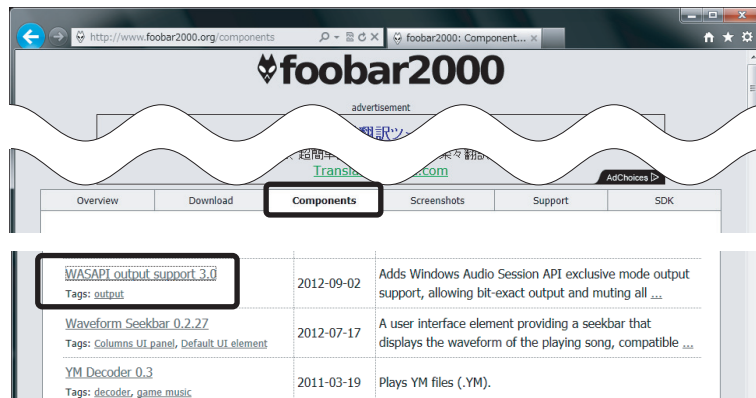


以上でOSの排他モードが設定されました。続いてWASAPIコンポーネントをダウンロードし、foobar2000の設定をおこないます。

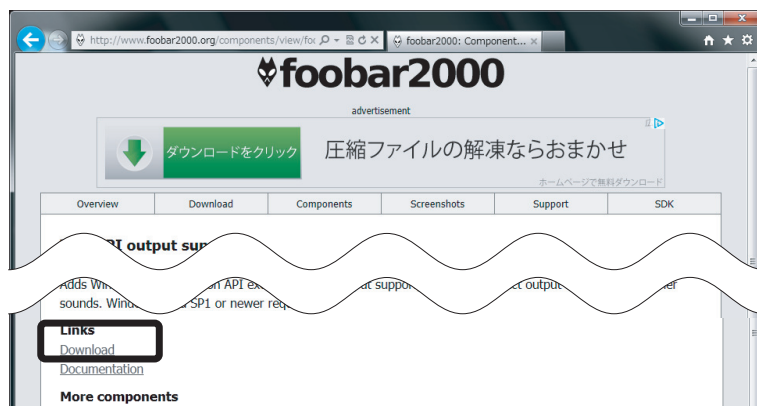
3. インターネットブラウザを開き、下記のURLにアクセスします。
<http://www.foobar2000.org/components>



4. “Components” の “WASAPI output support 3.0” をクリックします。
※バージョンアップにより、表記は更新されます。



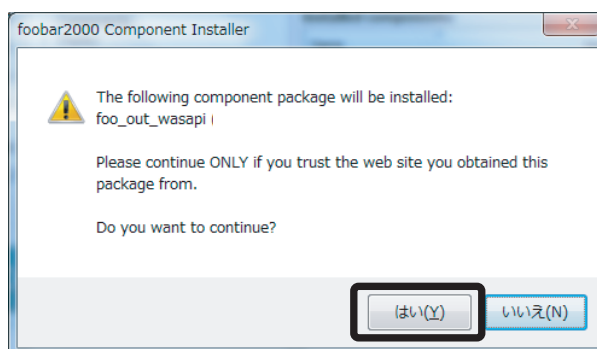
5. Links内の “Download” をクリックします。



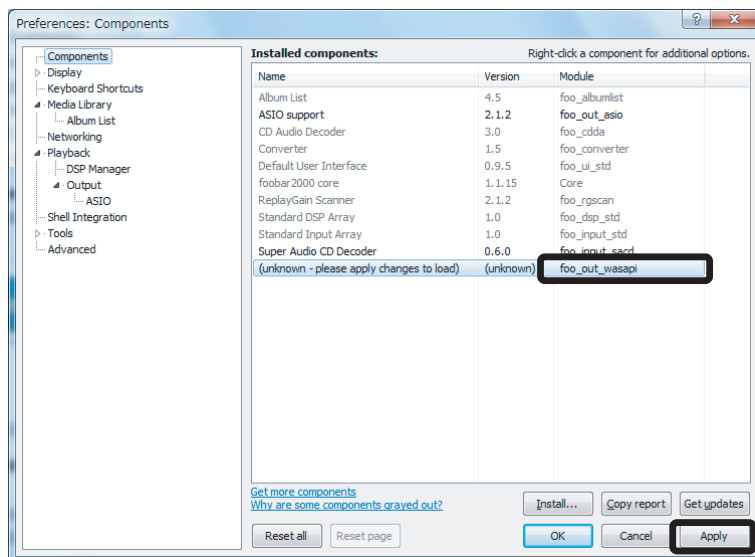
6. 【ファイルを開く】 をクリックします。



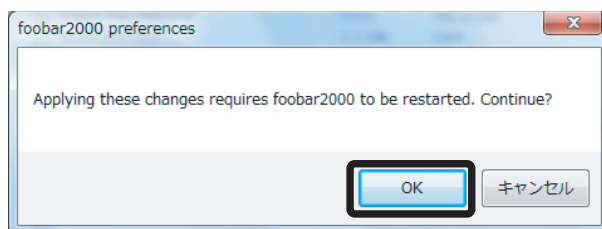
7. foobar2000が起動し、下記の画面が表示されます。
“はい” をクリックします。



8. 登録されたコンポーネントのModule内に“foo_out_wasapi”が表示されます。“foo_out_wasapi”を選択し、【Apply】（日本語表記時は適用）をクリックします。



9. 下記の画面が表示されます。【OK】をクリックします。

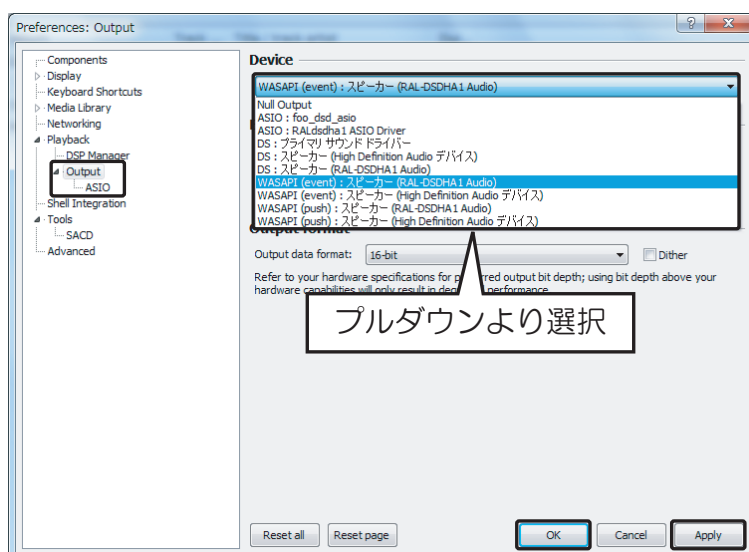


以上でfoobar2000にfoo_out_wasapiがインストールされました。

👉 foo_out_wasapiがインストールされたことを確認する

【File】→【Preferences】→【Playback】→【out put】の“Device”に“WASAPI:.....製品型番及び認識名称.....”が登録されていることを確認します。

例)RAL-DSDHA1の場合



WASAPI出力を選択し、【Apply】→【OK】をクリックします。

以上でfoobar2000のWASAPI出力が設定されました。